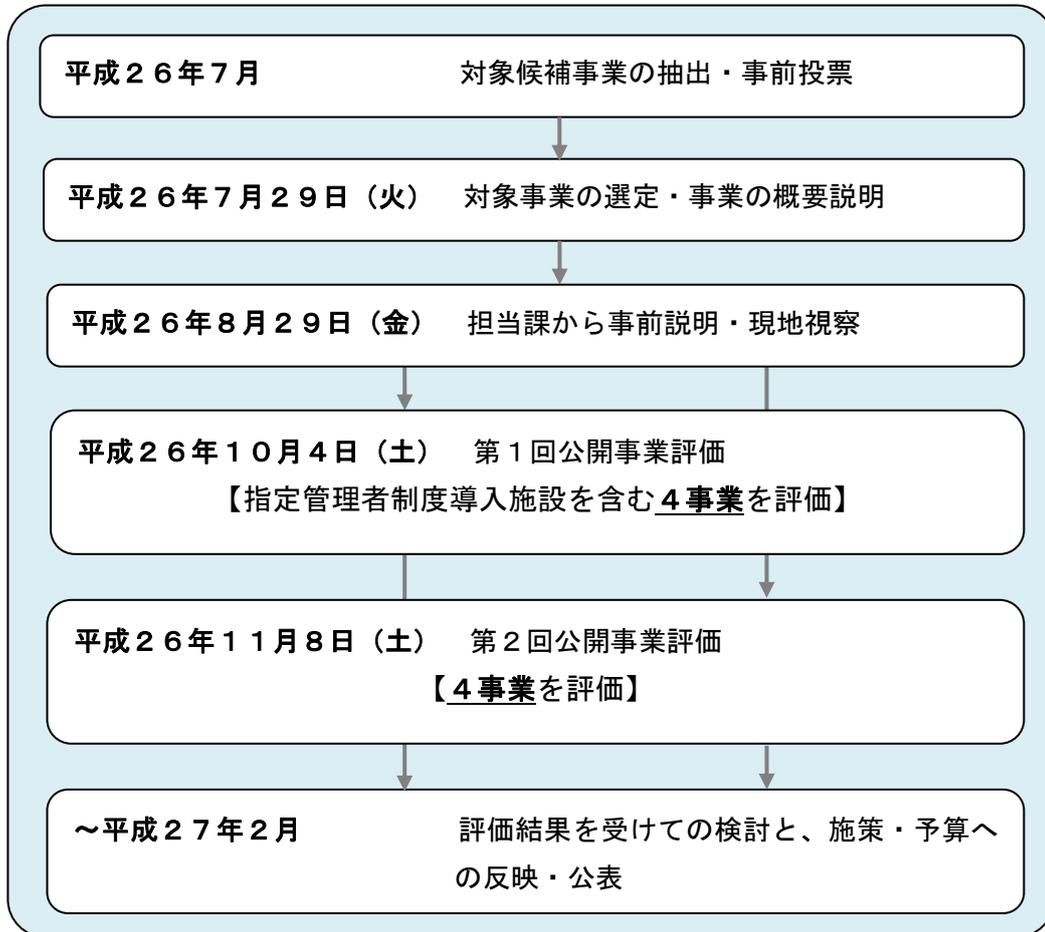


## 平成26年度「公開事業評価（かわちながの版外部行政評価）」 事業選定方法

### ◆平成26年度公開事業評価のスケジュール◆



「公開事業評価（かわちながの版外部行政評価）」の実施にあたりましては、市の恣意的、あるいは一方的な運営とならないよう委員長のご意見やご指示を頂きながら進めて参りたいと考えています。

平成26年度公開事業評価は、10月4日と11月8日の計2回実施します。

第1回評価と第2回評価の対象事業の選定方法は、それぞれ下記のとおりとします。

なお、評価は「事業」単位で行うものとし、評価対象事業数は、**8事業（第1回：4事業、第2回：4事業）**とします。

また、**対象事業となった8事業すべてについて、事前説明（8月29日）を実施し、事前に論点整理を行う予定**です。

## 1. 第1回公開事業評価対象事業（4事業）

4事業のうち1事業は、平成26年度に指定管理者の指定後3年目を迎えるスポーツ施設を対象とします。（「指定管理者制度導入施設に対する外部評価実施方針」及び「指定管理者制度導入施設名と外部評価実施時期の考え方一覧」による事業選定の特例）

他の3事業は、市が抽出した候補事業の中から評価者の投票により決定します。

市側の候補事業抽出のテーマは、第4次河内長野市行財政改革大綱に基づき「市が見直しを検討している事業」とし、外部の意見を取り入れながら今後の行財政改革の方向性について検討し、市民ニーズに適合したサービスの効率的・効果的な提供をめざすことを目的とします。

スポーツ施設以外の3事業の選定方法は次のとおりとします。

- ① 第4次河内長野市行財政改革大綱平成26年度版実施計画書「改革の視点Ⅲ. 持続可能な財政構造の実現」に掲載する実施項目に関連づけられている事業を抽出します。

→90事業

- ② ①のうち、下記の事業・細事業は対象外とします。

- ・過去に評価済
- ・裁量の余地が少ない
- ・主要部分が7Kに該当する
- ・大綱の取組み方針が確定済
- ・大幅な制度改正等の予定あり

→16事業

- ③ ②の16事業について、事業概要や行革大綱実施計画の内容などをまとめた事業シート（事務局からの送付資料【資料3】）をもとに、評価者は1事業+（票が重複した場合に備えて）予備1事業の計2事業を事前投票します。

- ④ 平成26年7月29日開催の行財政評価委員会では、③で事前投票いただいた事業について、事務局から事業概要等を説明します。

- ⑤ 評価者の投票（2票）により、3事業を、第1回評価の対象事業として決定します（票数の多いものから、部署間のバランス等も考慮しながら決定）。

## 2. 第2回公開事業評価対象事業（4事業）

4事業すべてを、評価者の投票により決定します。

① 市の平成26年度全事業のうち下記を除く事業を候補事業とします。

- ・過去に評価済
- ・主要部分が7Kに該当する

→255事業

② ①の255事業の名称一覧（事務局からの送付資料【資料4】）から、評価者は1事業＋（票が重複した場合に備えて）予備1事業の計2事業を事前投票します。なお、255事業の中には第1回評価対象候補の16事業も含まれていますので、第2回評価の事前投票でも16事業から選んでいただいてもかまいません。

※事業選定を行うための資料として、「平成24年度決算成果報告書」をお使いください。決算成果報告書は、昨年度お配りした冊子又は河内長野市ホームページからご覧ください。なお、平成25年度決算成果報告書は現在作成中です。

[河内長野市ホームページ](#) ⇒ [市政](#) ⇒ [行政評価](#)

⇒ [行政評価の取組み](#) ⇒ [平成24年度行政評価結果](#)

③ 平成26年7月29日開催の行財政評価委員会では、②で事前投票いただいた事業について、事務局から、事業概要等を説明します。

④ 評価者の投票（2票）により、4事業を第2回評価の対象事業として決定します（票数の多いものから、部署間のバランス等も考慮しながら決定）。

## 3. 事前投票にあたって

ご不明な点などございましたら、事務局までお問い合わせください。

特に、第2回評価については選定対象事業数が255事業と大変多くなっています。「こんな内容に関心があるがどの事業か分からない」といったことがあります。事務局までご連絡ください。該当する事業をお調べいたします。

また、平成26年4月機構改革により、事業名称や担当課が変更になっている事業もありますので、新旧対照が分かりにくい場合は事務局までお問い合わせください。